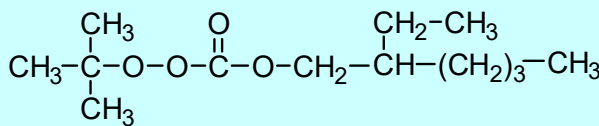


パーブチル®E (PERBUTYL®E)
 ~ t-Butyl peroxy-2-ethylhexyl monocarbonate ~



分子式：C₁₃H₂₆O₄ 分子量：246.35 理論活性酸素量：6.49%

特 徴 パーブチル®Eは、パーブチル®Iよりも分子量が大きいモノパーオキシカーボネート構造の有機過酸化剤であり、各種ビニルモノマーの重合開始剤として有効です。特に、スチレンの懸濁重合において、残存モノマーを効果的に低減できることが認められています。

SMC・BMC用硬化剤として用いた場合に、低臭性に優れる成形品が得られるという特徴を有しています。

品 質	パーブチル®E
純度	97%以上（工業純品）
外観	透明液体

保 管 温 度	保管温度	室温冷暗所30℃以下
----------------	------	------------

包 装 形 態	包装形態	10kg（10kg×1）
----------------	------	--------------

一 般 的 性 状	比重	0.915（20℃）
------------------	----	------------

半 減 期 及 び 活性化エネルギー	1分間半減期温度	1時間半減期温度	10時間半減期温度	活性化エネルギー	頻度因子
	161.4℃	119.3℃	99.0℃	137.7kJ/mol	1.52×10 ¹⁸ hr ⁻¹

（ベンゼン中における熱分解：過酸化剤濃度：0.10mol/L）

安 全 性	圧力容器試験 （消防式）	1mmオリフィス	10/10
		9mmオリフィス	0/10
	熱分析（DSC）	発熱開始温度	136℃
		発熱量	959J/g
	引火点（セタ密閉式）	89.5℃	
	発火点（ASTM E659）	241℃	
SADT	65℃		

適 用 法 令	消 防 法	第5類 第二種自己反応性物質
	労働安全衛生法	危険物・爆発性の物
		その他の有機過酸化剤 通知対象物を含有せず
	P R T R 法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず
	船 舶 安 全 法	酸化性物質類・有機過酸化剤
	航 空 法	酸化性物質類・有機過酸化剤

そ の 他 の 分 類	国連分類	クラス 5.2 国連番号 3105
	CAS-No.	34443-12-4
	官報公示整理番号	(2)-1729（化審法、安衛法）
	TSCA	登録有り
	EINECS	252-029-5

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。